

町政一般質問通告一覧表

令和2年3月定例会

令和2年3月3日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	有害鳥獣対策について	① イノシシによる本町の被害状況は、平成29年度が232a 平成30年度は388aと被害面積は増加傾向にあるが、このような状況をどのように捉えているのか伺いたい。	町 長	8 番 平田 康範 (一問一答)
		② ワイヤメッシュ柵が劣化した箇所については、耐用年数14年が経過しないと補助事業での張替えができない。被害防止の観点から劣化した箇所は何等かの対策を講じるべきと思うが見解を伺いたい。		
		③ 近年、本町においても鹿が出没し、一部の地区においては被害が出ている。今後、何らかの対策を講じなければ被害が拡大することが懸念されるが、鹿の捕獲強化についての見解を伺いたい。		
	子育て支援について	平成28年5月に児童福祉法等の一部を改正する法律において、母子健康法の改正が行われ子育て世代包括支援センターが新たに規定され、令和2年度末までに設置するよう努めなければならないとなっているが、どのような方針で取り組みされるのか伺いたい。	町 長	
	成人式対象年齢について	平成30年6月 民法の成年年齢が20歳から18歳に引き下げることを内容とする民法の一部を改正する法律が成立し、2022年4月1日から施行される。 この、成年年齢引き下げで混乱必至が想定されるのが、成人式のあり方と思われる。今後、本町が開催する成人式はどのような方針なのか伺いたい。	町 長 教 育 長	
2	補助目的と事業効果について 職場環境の現状と今後の対応について	○佐々町協働のまちづくり促進補助金について	町 長	5 番 阿部 豊 (一問一答)
		○定年退職者数と早期退職者数について	町 教 育 長	
		○メンタル不調による休職者実態状況について		
		○時間外勤務の現状と職員配置及び非正規職員の人数関係について		
3	①世界を震撼させている新型コロナウイルスが本町に感染者が出た場合は	2020年1月下旬より中国（武漢市）に、発生した新型コロナウイルスが世界に拡散。中国の死者数1770人に感染者7万人。（2月17日現在数）国内においても東京より各地方に感染者が続出。とどまることない現状化の中で、本県も海外よりの観光事業推進を図る中、佐世保近隣地域または本町に感染者が出た場合は、医療機関の対応策は整っているのですか。	町 長	4 番 長谷川 忠 (一問一答)
	②国が指針として男女共同参画社会の構築に重点をおいているが本町の取り組みは	「男女共同参画社会」、男女が社会の対等な構成員として自らの意志によって、社会のあらゆる分野の活動において参画する機会を確保される制度ですが、本町において対応策はどのようにお考えですか。また、「働き方改革」における労働人口の減少・少子高齢化・社会保障費の膨張などの今後、社会問題に対する考えは。	町 長	
	③今年4月より実施される小学校3年～4年生の英語教育スタートに対応策は	2020年4月より、小学校3年生～4年生から対象とし体験学習を基準とした「英語教育」。 国による本格的な必修科目として導入実施されますが、教育環境にも重要視される教育長としての、「英語教育」のあり方を今後どのような考えですか。	教 育 長	

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
4	保育料の無償化に伴う 公立保育所の運営について	・幼児教育・保育の無償化が、昨年10月から開始され、3～5歳児は無料になると期待されていたところ、毎月4,500円の副食費を支払っている保護者様が7割程度居られると思います。県内では7市が副食費も自治体負担という無償化の状況です。また、独自に減免による助成を検討されている自治体もあります。例えば財源について考えるとすれば、昨年3月に保育所運営について質問し、「民営化の場合は見極める時間が必要です。」との回答でしたが、公立保育所を将来民営化と仮定しますと、国県の負担金が措置され副食費を無償化しても、一般財源は多額の減額となると思う。今後の保育所運営についてお尋ねしたい。	町 長	2 番 浜野 亘 (一問一答)
	小中学校の給食設備の 整備に係る住民説明会 について	・昨年11月に開催された学校給食センターの整備の説明会では、北部グラウンドに建設することには、反対意見が殆どであったにも拘わらず、再度、今年2月に説明会というか残地の活用策を基に理解を求められました。結果、今回は利用者増になるなら賛成との意見もありましたが、地元の方々は、反対意見が多数でありました。計画の立案、建設場所の検討、説明会の方法など問題はなかったか。今後の方針についてお尋ねしたい。	町 長 教 育 長	
	観光情報センター及び バス乗車券販売所の移 転について	・平成29年12月に観光情報センター及びバス乗車券販売所の移転について、住民サービス向上の観点から提案しましたが、「佐々駅舎も老朽化する訳で、西九州自動車道の延伸されるので総合的に検討します。」との回答でした。1月下旬の委員会で地方創生交付金事業として取り組みたいということで、やっと前進したように思いますが、その検討内容をお尋ねしたい。	町 長	
	高齢者の外出支援に係 るリフレッシュパス助 成について	・以前から本会議や委員会での質問をしています高齢者外出支援策について「西肥バスのリフレッシュパス利用者の助成等」の検討を提案しましたが、昨年3月の回答では、「現在地域福祉計画を策定中なので、その中で総合的に検討させていただきたい。」とのことでした。タクシー運賃助成の運用を含め、どのように検討されたのかお尋ねしたい。	町 長	
5	1. 第7次総合計画基本 構想の策定について	町の最上位計画として、令和3年度から10年間の町づくりの根幹を成す第7次総合計画基本構想の策定について、第6次総合計画を踏まえてその内容についてお尋ねします。	町 長	6 番 永安 文男 (一問一答)
	2. 「まち・ひと・しごと 創生総合戦略」につ いて	平成28年度から5年間で、雇用創出、人の交流、子育て環境、コミュニティづくり、全員参加型のまちづくりの5つの基本目標により「住みよいまち」「住みたくなるまち」への取り組みを展開するとなっていました。次期計画予定の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、町長の考えを伺います。	町 長	
	3. 道路網整備計画に ついて	佐々町の町づくりの視点から、年次的な道路の整備計画をつくるべきではないかと提案していたことについて、現在業務委託により実施されている道路網整備計画の内容と業務進捗状況についてお尋ねします。	町 長	

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
6	まちづくりについて	○佐々町の地方創生の推進を図るため地方創生交付金の活用をして、佐々駅舎の改造による観光情報・交流拠点整備(案)が産業建設文教委員会に出されました。整備については良いことだと思っています。そこでお尋ねをいたします。佐々町の観光の目玉として、何を推進していかれますか。又そこで何を特産品として展示し、販売されますか。それから、どうせ地方創生交付金を活用するのであれば、ほかの施策も連携して、活用したらどうですか。例えばウォーキングコースや健康拠点の整備等を通じてまちづくりを推進したらどうですか。	町長	7番 橋本 義雄 (一問一答)
	公園、町有地の管理について	○佐々町には、都市公園が11カ所あります。皿山公園・千本公園、羽須和第1・2公園は、大きい公園ですので町の方で管理をされているようです。地域にある公園、神田・松瀬・新町・小浦駅前・小浦中央・芳ノ浦・木場公園については、どのような管理をされているのか、お聞かせください。	町長	
	交通安全施設の整備について	○交通事故発生危険箇所等への歩道、ガードレール、カーブミラーの設置など、交通安全施設の整備を推進します。とあります。歩道整備については、要望、陳情等で優先順位を決め整備をされておられると思っています。カーブミラーについては、町内会長がとりまとめておられますが、ガードレールについては、新設、取り替え、どのようにして整備されているのか、計画などあればお聞かせください。	町長	
	佐々川河口の干潟について	○10年前ぐらいまでは、ハマグリ、あさがり、あざしが沢山取れて、多くの地域住民の皆さんが潮干狩りを楽しんでおられました。最近は、ハマグリ、あさがりが全く取れなくなり、楽しみがなくなりました。何とかハマグリ、あさりの再生ができないものかと思いますが、いかがでしょうか。こういった地域住民の楽しみを作る事も大事ではないかと思うがどうですか。	町長	
7	1 「町内循環バス」について	① 「循環バス」について、今後の計画はどうなっているのか。実施のめどをどう想定しているのか。	町長 担当課長	3番 永田 勝美 (一問一答)
		② 町外への通院支援について		
	2 保育園の給食(副食)費負担について	① 保育料支援について	町長 担当課長	
		② 3才~5才児への給食費助成について、前回以降の検討結果を示されたい。		
	3 学校給食の無償化について	① 現行の学校給食への助成拡大について、今後拡大していく考えはないか。	町長 担当課長	
4 国保制度の改善に向けて	① 生まれたときから課税される国保均等割の減免について	町長 担当課長		
	② 資格証明書発行の改善について			
5 町政の基本姿勢について	① 社会的性差解消に向けた町政の基本姿勢を示されたい。あわせて町政への女性幹部登用について	町長 担当課長		
	② ごみ処理施設の大規模修繕計画について			
8	1 赤崎線 交通量の増大緩和について	小学校横、狭い赤崎線が小佐々工業団地設置以来、交通量の増大によって離合、交通事故の危険性があり、その対策について。	町長 担当課長	9番 淡田 邦夫 (一問一答)
	2 佐々町立図書館の利用状況について	佐々町立図書館が開館20周年を経過し、携帯電話・タブレット等普及によって活字離れが懸念され図書館運営において、図書館利用者が減少しており今後の新しい施策を伺う。	教育長	